

年中長児

*あめのひのむし

雨の日、外にでるとアスファルトの壁にたくさんのだんごむしが出てきていた。
「『みんな！！あめがふってきたよーてんとうむしとカタツムリがでてきてるよーあ、まださなぎか せいちゅうになってるやつもいるなーさあ！でていこう！いっしょにあそぶよーあ、にんげんがいたぞーみんなまるくなれー』ってだんごむしいってるのかも。」

*

母「おねえちゃんがあしたおばあちゃんのおうちへひとりでおとまりに行くよ。
Eはどうする？」

子「いきたいけどさ、おかあさんいないからなー、うーん、ちょうせいしてみる。」
一次の日ー

母「もうすぐおじいちゃんがおむかえにくるよ。E、いくの？」

子「あーだめだ…ちょうせいまにあわなかった。」

母「え？いかないってこと？」

子「ちょうせいができなかったの！しつこいなーもう。」

*うまれたときのこと

小さく生まれたKは生まれて1カ月半入院していました

母「K生まれた時のこと覚えてる？」

子「おぼえてるよー」

母「どんなだった？」

子「Kちゃんはおねえさんであかちゃんがいっぱいいないてたの」

母「ままはいなかった？」

子「うん いなかったよ」

母「さみしかった？」

子「うん でもねままがたすけにきてくれよ！」

*びょういんごっこ

子「きょうはどうしましたか？」

姉「あの…おなかがいたいんです」

子「どれどれ…（聴診器のおもちゃをあてる）あ～これは“でべそ”ですね！おくすりだしときますね！」

*うちゅうじん

子「うちゅうじんっておなかすいたらなにを食べるんだろう？」

母「なんだろうね？」

子「ハンバーガーとうちゅうごはん！！」

母「だれがつくるの？」

子「うちゅうじんのおかあさんとおとうさん。こどもはテレビでゲームしてまってるの」

兄「えーいいなー」

*さけるグミ

子「きのうのおやつはこんなにながーいグミ食べたんだよ！さけるやつ！それをはんぶんにおって、くしゃくしゃにしてたべたらへびをたべたみたいだったー！！」

父「へびおいしかった？」

子「うん、おいしかった」

*ミニトマト

子「このトマトちいさいのにヘタがおおきい」

父「かみのけがながいんじゃない？」

子「ここがかおでここがかみをしばってる こっちはヘタがないからまるぼうず！」

*いとこのWちゃん

子「Wちゃんちいさくてかわいいねえ」

母「Wちゃんかわいいからお家に連れて帰ろうか？」

子「ダメだよ」

母「どうして？」

子「だっていえせまくなるもん」

*あたまゴッチン

Kとママの頭がゴッチンした時

「ママとかんぱいしちゃった」

*バナナ

バナナの黒い部分を見つけて

「ママ、バナナがこげてるけどどうする？」

*石頭

「いしあたまっていしがあたってあたまのことだよ」

*おやつ

子「きょうのおやつおいしかった。ママにもたべてほしい」

母「ママ、おやつ食べる機会がないから残念だなあ…」
子「おやつつくるきかい、かりてくればいいじゃん」
母「ママの言う機会はね、幼稚園のおやつを食べるご用というか、チャンスがないということだよ」
子「ふーん」(分かったような分からないような…)

*すいそいで泳ぐ小さな魚をじっと見ながら
子「おさかなちゃんのほっぺってきれてるんだね。」
母「きれてる…？」
子「ほらみてー。」
母「あー、なるほどね。これは『エラ』っていうんだよ。」
子「ふーん。おさかなちゃん、いたくないのかなあ。」

*食いしん坊シリーズ
子「もっされら、たべたいよー。」
母「モツァレラ。食べたことあったっけ？だれかにきいたの？」
子「ううん。たべてみたいよー。」

*テレビを見ていて
「いけめんっておみせやさん？ごはんのいけめん…かあ。」

*
母「何回同じこと言われるのっ。おさじをなめないっ！」
子「…。スプーンさんが、きもちいいっていつてるよ。」
母「…。」

*
子「どられこってなに？」
母「ドライブレコーダー。」
子「それになにでるどらねこ・とらねこあるよ。」
母「…あるね…。」

*
母「このおいしゃさんはいつもこんでるねえ。またたくさんまつかなあ？」
子「ちゃんとみてるいいおいしゃさんだからこんでるんだよ！」

*
母「なんでおいてきちゃったんだろう…。あ～あ…しょっく…」
子「じゃあ、Hがつくってあげようか？」
母「ありがとう。でもね、あれじゃないとだめなんだよ…はあ～…」

子「ママ、そんなにおちこまないで。こんどはわすれないようにすればいいよ！」

*ABC

子「ディズニーランドいきたいなー…」

母「こんど、いこうね。ディズニーランドのとなりには、ディズニー・シーって
いうところがあって、アリエルちゃんとかがいるんだよ。」

子「うん！！そうそう。それで、そのとなりにはディズニー・ディー（D）があ
って、ラプンツェルとかいるんだよ。」

母「そっかー。じゃあ、そのとなりには、ディズニー・イー（E）とか、エフ（F）
もあるのかな？」

子「うん！！あるよ！！」

*Sくんはどこからきた？

子「Sくんはたまごからうまれたの？」

母「Sくんはママのおなかからうまれたんだよ。」

子「えー！！でも、どこからはいるの？おなかのとびらからはいって、ドアから
でてきたんだね！じゃ、Sくんだらエモンだからピンクのとびらママにあ
げるね。それで、そのとびらからSくんママのおなかにはいるね。」

*ないしょだよ！！

（おねえちゃんにないしょでアイスをたべたとき）

いえにかえってきて、おねえちゃんたちとおしゃべりをしているときに…

子「きょう、イオンでたべたアイスおいしかったね！」

母「…。あ～あ、ねえねにないしょだったのにね。」

そのあとひとりになってから、あたまをコンコンじぶんでたたきながら、「あ～、
もうあたまのなかにアイスのことがでてきちゃう～」とくのうしてました。

*なつやすみ、おじいちゃんとさんぽ中、屋内から脱走したプードルに遭遇

「あ～！！たべられる～！！！」と言って逃げたそう。

*パパのおフロタイムにでんきを消すイタズラが好き

母「パパかわいそうだよ？つけてあげて！」

子「パパをけしたい。」

父「！？」

母「うーん曇りなき眼だねえ…」

でんきを消したいと言いたかったらしい。

*おなかのなか

子「わたし、あかちゃんのと看、おかあさんのおなかのなかにいたよね。」

母「そうだよ。」

子「わたし、すごくうきうきして、くるくるまわっていたんだよ。」

*イルカのぬいぐるみ

水族館へ行った時売店でイルカのぬいぐるみを見つけて

子「これ、ほしい。かって〜。」

母「うちにネコのぬいぐるみがあるよね。だいじょうぶかなあ。」

子「あ、そうだった。イルカがネコにたべられちゃうから、やっぱりかわない。」

*おふろにはいつているとき、おにいちゃんが、うすくなったせっけんをゆびでへこませて、かたちをつくりました。

兄「みてー！たべられたみたい」

母「ほんとだ、はがたみたい。だれがたべたんだろねー」

子「わに！」

*おふろにはいるまえ、ふろばをのぞいて

子「あれ、なにかいるみたい」

母「え、だれもいないでしょ？」

子「なにかいる」

母「なに？」

子「わに」

母「えー、わにがいるんじゃ、おふろはいれない。どうする？」

子「あ、どっかいったみたい」

母「どこいったの？」

子「おにわにわにがいったみたい」

母「おにわにわにいったかー」

(はやくちことばみたいだな)

*おふろにはいつているとき

子「きょうはわにがくるから、はやくでようっと」

母「わにがくるの？たべられちゃう？」

子「うん」

母「なにたべるの？」

子「せっけん」

*あかちゃん

子「あかちゃんって、なんでちいさいんだろう？」

母「それは、おかあさんのおなかにはいつてるからじゃないかな？おおきかった

ら、おなかにはいらぬし。うまれてくるのもたいへんそうだね！」

子「こんなおおきなおなかだったらおもしろいね」

*

子「なんでぼくはしななきゃいけないの？」

姉「いつかは死んじょうんだよ」

子「ぼくはしななきゃいけないの？」

姉「いつかはみんな死んじょうんだよ 幼稚園のお友達も、パパもママもみんなね」

子「ふ〜ん、じゃあぼくはしななきゃいけないんだね。いつかしんじょうんだ…
なんだかなしくなっちゃう ぼく、しぬっておはなしきらい！おはなし
してるとなみだがでてくるよ」

*うろこ雲を見て

「ポップコーンみたい。ずっとみてたらはちのすにみえてきた。きもちわるい…」

*雨上がりの日に車をうんてんしていると…

「くるまもみずあそびするんだね」

*10ぴきのカエル

子「きょうようちえんで10ぴきのカエルってほんをよんでもらったよ」

父「10ぴきのかえるは兄弟でしょ」

子「そうだよー」

父「ネコとかにおそわれるの？」

子「んーん、へびがでてくる」

父「へびにたべられちゃうの！？こわいねー」

子「ちがうよ へびをさけのつまみにするの」

*なまけものへの対応

母「うごくのやだ〜つかれた」

子「うんどうしんけいわるくなるよ なまけもの もうやさいあげないよ！！」

*幼稚園に入園する時…

母「Nたんぽぽきいろぐみさんだつてー」

子「なにそれ？たべたい！！」

母「え！？」

子「グミでしょ？」

母「グミじゃなくてたんぽぽきいろぐみさんってゆうクラスだよ」

子「そうなんだ（照笑）」

*年中さんの頃、血液型の話になって…

母「Nはまだ調べてないから何型だろーねー」

子「おんなのこだからハートがたじゃない？」

*年長さんのお泊り保育前日幼稚園で泣いちゃって…

母「お泊り保育何か不安なことある？」

子「だいじょうぶ もうかいけつしたから」

母「どうやって？」

子「もうなかなくてもだいじょうぶだよってところにせっとくしたから」

*おばあちゃんの家にておばあちゃんが腰が痛いと言っているのを聞いて

子「らいねんのたなばなのおねがいは おばあちゃんのこしがはやくよくなり
ますようになってかくな。ちょっとさきになっちゃうけど。」

祖母「やさしいね。」

母「今年はドーナツ屋さんになれますようになって書いてたよね。」

子「うん。だから“ドーナツやさんになれますように。らいねんのぶんもドーナツやさんおねがいます。”ってかきなおしてらいねんはおばあちゃんのことかくな。」

*妖怪

図書館で借りてきた妖怪の本を見て

母「のっぺらぼうとひとつめ小僧どっちが怖い？」

子「ひとつめこそう。だって、のっぺらぼうはマジックペンでめとはなとくちか
いちゃえばこわくないでしょ？」

母「なるほどね。」

*

母「Y（姉）大先生！！」

子「Yはだいせんせいになれないんだよ」

母「なんで！？」

子「だいせんせいは“だいせんせい”なんだよ」

『大先生』を体操の北澤“大先生”と間違えたんだね

*夏休み北海道へ帰省する飛行機の中で

「あのふわふわのくも、わたあめみたいで、おいしそうだなあ。おれ、あのわたあめにきめた！いちばんおおきいから、めちゃくちゃあまくておいしいよ。」

*カブトムシ

カブトムシのおせわをがんばるKくん。ある日、カブトムシがおしっこをして
子「カブトムシっておしっこするの？」

母「うん、おしっこするよ」

子「うんちは？」

母「うんちもするよ。たべたらかならず、おしっことうんちになってでてくるんだよ」

子「おしりのあな、あるの？」

母「あるはずだよ。どこかにあるんだよ」

子「じゃあドラえもんもうんちするの？」

母「ドラえもんはうんちしないかもね」

子「ドラやきたべるのに？」

母「そうだね…たべたらださなきゃだよね…ドラえもん」

Kくんの純粋な発想に、母はたじたじでした。

*きゅうしょくたべたいな

「ようちえんのきゅうしょくってすごくおいしいんだよ！ゆうしょくのせんせいがすごくじょうずにりょうりしてくれるんだ。な～んでYはなつやすみでようちえんにいけないのかな～ママがはたらいてくればようちえんにいけたのに！！」

*ゆうやけ

子「ゆうやけはふたつあるんだよ しってる？」

父「知らないよ。ひとつじゃないの？」

子「ひとつはおれんじいろのそら もうひとつはうすいみずいろのそら」

母「みずいろのそらはゆうやけじゃないんじゃない？」

子「よるになるときにくもがみずいろになるんだよ りょうほうゆうやけなんだよ きれいなそらだからYはゆうやけがすきなんだ」

*

母「あーあつかれた。」

子「ごはんいっぱいたべればげんきになるよ。」

母「ごはんいっぱいたべているんだけどなあー。」

子「Kちゃんのパワーもらっていないからだよ。」

母「どうやったらKちゃんのパワーをもらえるの？」

子「Kちゃんのおなかたべればいいんだよ。すーってすえばいいんだよ。」

母「ちょっとすわせて。」

ーすーっー

母「わぁーげんきになってきた。ありがとう。」

ータッチ！！ー

子「Kちゃんすいとられてもげんきだから。」

*おねつ

母「おねつやっとさがったね」

子「おねつどこいったのかな？」

母「そうだね」

子「あっわかった！すとーぶじゃない？だってすとーぶあついもん すとーぶ
におねつがうつっちゃったよ どうしよう…」

*

子「もし、Aちゃんがしんだらどーする？てんしになる？」

母「何で？」

子「ペペちゃんにとやっちーといっしょにてんしになっておそらからママにて
をふるね」

母「天使になったら、ママとは暮らせないし、ママは淋しいんだけど？」

子「じゃあ、3にんでママのところに行くから、こんどはみんなでくらせるね。」

ペペ=2017 に天使になった飼犬 にやっちー=母が学生の頃に飼っていたハ
ムスター

*

「とりさんもおさんぽやおひっこしをするときは、ひかげにいておみずをの
んでやすみながらやらないとぐあいわるくなっちゃうんだよ。いぬもそう。かみ
さまもおみずをのんでやすまないとねっちゅうしょうになっちゃうんだよ。」

*

子「ふゆってサイコーK、ふゆってだいすき だってあったかいふくいっぱいき
れるもん」

母「なつは？」

子「なつもサイコーセミつかまえられるから！」

*花火

「みてみて！えがかける！たのしいね さっきよりすごいでしょ！あ！すぐき
えちゃった…」

*お星さまのスープ

子「ままあ、おほしさまのスープがいいなあ」

母「今日はお星さまのスープだよ」

子「ぼく、おほしさまのスープいっぱいめるよ」

母「それは良かった。いっぱい飲んでください」

子「したにいっぱいしずんでるねえ、おほしさま」

*Nくん

「まま、Nくんにおてがみかいて Nくんのとまとおいしかったよ。Nくんおてがみありがとう。Nくんだいすきだよってかいてね。」

*車で東京方面へ向かっている時

父「今日は晴れているのに富士山見えないね」

子「いいおてんきだからおさんぽにいらっているんだね」

*ろうそくに火を点けた時

「あついから、あせかいてるね」

*病院の玄関先のツバメの巣を見て

子「あっ！！またとんでいった。」

母「ヒナのために、お父さんとお母さんがエサをとりに行ったんだよ。」

子「ツバメのあかちゃん、おかあさんがいなくなっておるすばんへいきなのかなあ。びょういんのひといるからだいじょうぶなのかなあ。」

*お風呂

子「Sもおおきくなったらママとおなじシャンプーつかえるの？」

母「そうだねー、これはおとなようだから」

子「Sがおとなになるまでのこってたらつかえるのたのしみー」

*かみなりの音

子「かみなりさまがママにKちゃんのことをおこらないでっていつてるよ」

母「そうかなあ？」

子「そうじゃない？」

母「ママ、あまりおこらないようにするね」

*おなかがいっぱい

母「もう、ごはん食べないの？」

子「これいじょうたべたらおなかがわれちゃうよ」

*絵本を読んで

(夕食にでたピーマンを見て)

子「Hくん！！もうピーマンたべられるよ！！」

母「え！！すごいじゃん。食べられるようになったの？」

子「ピーマンを食べるとね、からだがつよくなるんだよ だからHくんもつよくなるんだ！」

母「かっこいいね」

子「かっこいいでしょ！？もうねんちゅうさんでかめんライダーになるからそしたらママをまもれるよ」

*

子「きのうつかまえたカニぜんぜんうごかない…しんでる？」

母「ほんとだねすぐにがしてあげたらよかったね。かなしいね。」

別の日…

子「あれ、ちいさいくわがたしんでる！！ぜんぜんうごかない。おおきいかぶとむしにやられちゃったのかな？」

母「そうかも。かわいそうだね。」

子「そっかぁおそらにいったんだね。いのちはひとつしかないからだいじにしないでだめだね。」

母「そうだね。」

子「ぼくがかみさまだったらいのちをふたつにしてもういっかいいきれるようにしてあげたいな。」

*

「Mちゃんのはなつまんでるからおよげない」

*

母「あさだよーおきてー。」

子「M、たまご。」

母「こんこん。」

子「ばかあ。」

はい、かわいい。

*水泳教室の帰り道…

母「今日はプールで顔を水につけたね」

子「うん！」

母「すごくがんばっていたね」

子「ママもおうえん、すごくがんばっていたよ」

母「ありがとう」

*海へ行くまでの車の中で…

子「もうすぐつく？」

母「もう少しで着くよ」

子「あついから、のどかわいた～。ジュースのうみだったらいいのになぁ」

*夜ごはんを作っているとき…

子「きょうはハンバーグ？」

母「そうだよ」

子「ママのハンバーグ、おにくやたまねぎ、ピーマン…いっぱいはいっているね。

ママのあいじょうははいってる？」

母「いっぱい入っているよ」

子「やった～。いっぱいたべようっと」

*くるまのなかで

母「ねむいならねていいよ」

子「きょうあったことをおはなしして、こころがからっぽにならないとねられな
いんだよね…」

*あさ、おふとんのなかで

母「そろそろおきて」

子「いま、こころのじゅんぴちゅうなの」

母「どんなこころ？」

子「がんばるそのきもち」

*はなびたいかいをまちかでかんらん

「おにがおおきなたいこをおもいきりたたいてるみたい」

*くっついてくるこどもに

母「どうしてそんなにくっつくの？」

子「だってママのことがだいすきでたまらないんだもん」

*

子「どうしてあかちゃんはおなかのなかでおおきくなるの？」

母「かか（私）がいろんなものを食べてるから、それが栄養になって大きくなる
んだよ」

子「かかがたべたものをあかちゃんもたべてるんだね それじゃあ、きのうはシ
チューできょうはおうどんをおなかのなかでたべたんだね」

*雷が鳴り、停電になって、見ていたテレビが消えた

子「かみなりってどういうひと？」

母「どういう人だと思う？」

子「きっと、おへそはすきだけどテレビはきれいなんだね だからテレビけしち
ゃったんだね」

*海の生き物図鑑

アゴヒゲアザラシのページを見ながら

子「あっ！！たいへん！！このアザラシ、パパとおなじだ！！おヒゲがたくさん
はえてるよ！！」

母「ほんとだね」

コツメカワウソのページを見ながら

子「ねえねえ、かあちゃん、これはウソつきなのかな…カワウソってかいてある
もんね…」

*大雨

母「雨、すごいね。こんなに降るとおっかないね。」

子「あめはね、かみさまがふらせてるんだって。ようちえんでせんせいがおしえ
てくれたよ。だからしんぱいしなくてもだいじょうぶだよ、かあちゃん。」

*最強？！カミナリさん

母「もうすぐ夕立ちかな？空が黄色いよ。なんだかいつもと違うね…。」

子「いちばんつよいカミナリさんがくるのかしら…きいろくてつよいカミナリ
さん…。こわいねえ…。」

*シダレヤナギ

(しだれ栗森林公園に行くとき)

母「シダレグリっていうしゅるいのクリがあるんだよ」

子「シダレグリのシダレって、シダレヤナギのシダレ？」

母「そうだよー」

(しだれ栗をみて、すこしガッカリして…)

子「シダレヤナギのはなびみたいにきんキラなのかとおもったー！」

*ほし

きょねん、花火をみながら、

子「はなびのキラキラがそらにのこっておほしさまになるのかな？」

と、いていたので…よる、ほしをみながら

母「ほしってなにでできているのかなー？」

子「ガスのかたまりだよ」

*台所でたまねぎをきっていたら、たまたまちかくをとおって
子「んんっ！！（はなをつまんで）たまねぎのにおいっ！！たまねぎのにおいっ
てさあ、かぐだけで…いやされる（かおはしかめつら）」
母「えー？いやされる？いやされるってどういうこと？」
子「とってмокさいってこと！！」

*

「ここ、かににさされたー！」
（まだ蚊ではなく、かにといてしまう）

*

「あついでー！！」さばくみたいだー」
（わたしたちさばくにいったことないけどね）

*おかあさんにしかられたあとで
子「あーあ。おら〇〇くんのうちにうまれればよかった！」
母「うまれるおうちまちがえた!？」
子「〇〇くんのおかあさんはやさしい。」
母「Eちゃんはどうまれるまえはどこにいたの？」
子「おそらだよ。」
母「どうしておうちにうまれてきたの？」
子「かみさまがきめたから。それでおかあさんのおなかにきたよ。」
母「おなかのなかでなにしてたの？」
子「おんせんにはいってプカプカしてたよ。Gちゃんとふたりでね。」
母「なんでEちゃんがさきにでてきたの？」
子「おらあつくなつてそれでさきにでるね！っていつGちゃんよりもさきに
でてきたってわけ。ね、おもしろいでしょ！」

*

子「ぐみたべよー。」
母「え？ぐみなんて食べてたっけ？」
子「“は”のぐみ。(笑)」
母「(ぐらぐらしている歯の歯ぐきのことかな?…) えー？何の味がする？」
子「ぶどうあじー。」(得意げに)
母「いつでも食べられていいねー。」(歯がぬけそうなのを嫌がっていたのに。)
別の日
子「ぐみたべてるよー。」
母「何の味？」

子「もものあじー。」
母「いろいろな味になるんだねー。」
子「ふいふ〜ん。(笑)」
…その後、無事歯がぬけました。

*お家でお父さんとたたかいごっこをしている時
父「おぬしなかなかやるなあ」(時代劇風に)
子「ちがうよ、ぼくはてんしだよ」
*暑い日に、強い風が吹いた時
母「風が気持ちいいね」
子「いまのかぜたべたら、からだがすっきりするかも はやくかぜとって」

*お風呂で石けんで体を洗っている時
「あぁいいにおい！あわがはなにはいればいいのに。そうしたら、ずーっといいにおい。」

*

母「今度、白馬に遊びに行くんだよ」
子「はくば？そらにとぶの？いえがとぶの？」

*きかいのおと
機械の音が怖かったAが、ある日
「わたし、せんたくきさんとなかよくなったよ！いつもおようぶくきれいにしてくれて、ありがとう。」

扇風機をつけた日

「あー、すずしい！せんぷうきさん、いつもおしごとしてくれてありがとう。あついから、もっとがんばってね。」

*携帯電話

携帯電話が鳴って

母「今出られないなー。」

鳴り続ける電話に向かって

子「いま、でられませーん！」

*夜寝る時

母「早く寝ないと背がのびなくて大きくなれないんだよ」

子「じゃあパパはよるおそくねるからぜったいおおきくなれないよね たんじょうびがきてもひとつちいさくなっちゃうよね」

*停電になった時を思い出して

「このまえていでんになったとき、しんごうもあれ（街灯）もじどうはんばいきもみんなでんきがきえちゃったんだよ。だけどおつきさまはきえなかったの。おつきさまがあかるくなれっていったらまたみんなでんきがついたの。」

*夏至

母「夏至っていうのは、日が長い日なんだよ。おひさまが出ている時間が長い。」

子「おひさまがよるにかったんだね！」

*マカロニ

「Aちゃんのおなかが、マカロニをたべたがってる！」

*クモの巣

「クモのすをとおっちゃったら、それはクモさんのおうちだから、クモさんはまたおうちをつくらないといけないからかわいそう。よけていこう。」

*

「どうしてかがみにCがみえるの？わかった！だれかがかがみのむこうでCのにせもののにんぎょうをうごかしてるんだ！」

*うさぎのぴよんたくん

（夜、仕上げみがきをしていると）

子「ぴよんたくんもはみがきまってるよ、ほら」

と、左手のパペットの口をあけてみせる

母「は、なんぼんあるかな」

子「10ぽん？20ぽん？100ぽんかな？」

母「みがいてみてよ」

子「いち、に、さん…した10ぽん、うえも10ぽんだったよ どこでねたらいいかな」

母「Nちゃんのとなりでいいんじゃない？」

子「えー、かまれたらどうしよう」

母「かむの？」

子「かむかも。ここ（兄の机の上）じゃだめだよね？」

母「あさおとされるんじゃない？」

子「そうだよねー。まあ、かまれてもいたくないし、いっか。ぴよんたくんようのまくらない？あったほうがふかふかでいいな」

母「めるちゃんのでいいんじゃない？」

子「そうする。いちごのまくらとー、ぴよんたくんさむがりだからふとん2まい。
おやすみなさい」

*六なこと

おとうとがちらかしたものをみておもわず

母「ろくなことしないねー」

子「Fちゃん（弟）は、7なこと、8なこと、9なこと、10なことしたよ」

*青むけ？

母「（しあげのはみがきをするから）あおむけに（おなかをうえにしてねる）な
って」

子「（うつぶせ（おなかをしたに）にねて）あかむけ（よこむきにねて）きい
ろむけ」

*ひとりっていいな

（おねえちゃんが、おばあちゃんの家におとまりに行ってしまったすうじつご
…）

子「ああ…ひとりっていいな ひとりでぜ～んぶあそべる サイコーだぜ」

母「ほんとに？」

子「ほんとだよ ダメ！っていわれないし」

（ひとりであそびに集中…急に）

子「Mー！！あっ！いないんだった」

母「そろそろかたづけてねー」

子「えーひとりじゃたいへんだよ…やっぱり、Mいないとこまるな そろそろに
いがたにおむかえにいったほうがいいとおもうよ」

母「やっぱりさみしいんじゃない」

子「ちがうよ ママのためにいってるの！！」

（最後までさみしいと言わないRでした）

*とけい

ながいはりが3、みじかいはりが6のとけいをみて、

「ねえみて！あれバンバン（てっぼう）みたい！！6がもつところだ！」

*せみ

「せみはなんでなくの？いっしゅうかんミーンミーンってないてるんだよ。マ
マがいなくてさみしいんだよ。」

*

「ちょっとちょっとママが生まれたのってえどじだい？」

*

「トイストーリーおもしろくもないしこわくもない ただただぶつう」

*迷子の女の子がでてきて

「あちこちあるくからそうなるんだよねー」

(3回も4回も言う…笑)

*夏休みの思い出

子「ママ、きょうドラエモンミュージアムたのしみだね。」

母「そうだね。Tちゃんドラエモン大好きだからいっぱい楽しもうね。」

子「うん。たのしみだなー。」

母「Tちゃんドラエモンミュージアム着いたね。」

子「たのしむぞおー。」

母「Tちゃん、不二雄先生が描いたドラエモンがたくさんあったね。」

子「うん。たくさんドラエモンにかんどうしちゃった。」

母「よかったね。ドラエモンのポケットの中のたくさんヒミツ道具が展示されていたね。」

子「ドラエモンはポケットがあっていいなー。TちゃんはきょうのドラエモンのおもいでをTちゃんのこころのポケットにたいせつにいれておこうー。」

母「ドラエモンと楽しい夏休みの思い出ができたよかったね。」

*

子「ねえママ、ちきゅうはどうやってできたの？にんげんはどうやってうまれてきたの？かみさまってほんとうにいるの？ママはかみさましているとおもう？」

母「(ビックバン・進化論・キリスト教の旧約聖書・日本の神話等を一通り説明した後に) どうしてママにききたいとおもったの？」

子「わからないけど、きいてみたかったの。」

*いのち

子「100さいのひとっているの？」

母「いるよ。」

子「101、102、103、104さいは？」

母「いるんだよ。」

子「えっ！！にんげんモンスターじゃん！ウチでかっているクワガタは、10さいともういっぴきは9さいだよ。おおきくってよくたべるほうが10さいな

んだ。」

母「それじゃあ、Tよりとしうえってことだよ。」

子「そうだよ。クワガタも100さいまでいけるといいな。」

*ハチ

「ハチのかおってかめんライダーににてるよね。かおがきいろくて、めがおおきくてあたまからおにみたいに、つのがはえてておもしろい。ハチかいたいなあ…そしたら、まいにちハチミツたべれるんだもん。」

*

子「ひとはしんだらどこにいるかしってる」

母「どこにいるの？」

子「ひとはね、しんだらつきになるんだよ」

母「え、つきになっちゃうの」

子「そうだよ！！つきになるひととほしになるひとがいるんだよ」

姉「それでそらからみんなをみまもってくれてるんだよ」

子「そうそう！！おじさんも、おばあちゃんもイエスさまもそうやってみんなをまもってくれてるんだよ」

*こどもの歯

「Hのは(歯)さん、まだこどもだよな？まだHちゃんといっしょにいたいよーっていつてるのかなあ？」

*お風呂さんへ

「いつもHをあったかくしてキレイにしてくれてありがとう。パパ、おそくかえってくるから、それまでお風呂さんねれなくてかわいそうだけど、パパもあつためてあげてね。またあしたもくるからまっててね。」

*かみなり

「かみなりさまはこわいけど かみなりさまがいるからあめがふってやさいやおはながげんきになるよね かみなりさまがあめをふらせてくれるためにおへそあげようかな」

*くつ

「ママのくつはコトコトなっているなあ(ヒールのくつはコツコツ音がする)Rもはやくおしゃれしてコトコトならしてあるきたいなあ あした6さいになつてつぎ20さいになったらはけるね」

*五月の山

「おかあさんおやまのみどりがきれいだよ ブロッコリーだねー きょじんが
たべるんだよ おいしいだろうねえ」

*お顔の赤いものは

子「このあかいぶつはなあに？」

母「ふきでものだね」

子「えっなにものなの？だれ？だれかのものなの？」

*雨の花火

(雨の日の花火大会の帰り道)

子「ママ、はなびみえるよ。」

母「え？どこ？だいぶ離れちゃったけど…」

子「ほら、しんごうのいろ、くるまのまどのあまつぶにあたってはなびみたい。」

母「ほんと、きれいね。」

子「はなびたいかい、あめでよく見えなかったけどあめのはなびがきれいでよか
った。」

*溶けるチョコレート

(夏の日の外で)

母「Y、チョコレートそんなところに置いたら溶けるよ。」

子「じゃあ、こうすればとけないよ。(と言って自分の影で日に当たらないよう
にする。)」

母(うーん、それでも溶けるんだけどな。)

*まほう

子「Sちゃんねー、このまえまほうかけたんだよ。」

母「えっ！？どんなまほう！？」

子「しんごうがあおになーれって、まほうかけたら、しんごうがあおになったん
だよ。すごいでしょ。」

*すすむし

子「きょう、Sちゃんのかおにこおろぎがとまったんだよ。」

母「それは蚊じゃないの？」

子「ちがう。こおろぎだったの。ママー、すすむしはなんてなくかしてる？」

母「りーんりーんじゃない？」

子「ちがうよ。すすむしだからすすすすすすってなくんだよ。」

*自作の歌

子「おっとうさんと～おっかあさんと～わたしはつながってるから～」

母「え？そうなの？なにでつながってるの？」

子「ここるところでだよ」

*電話のフリをしながら

「あ、もしもし？いまどこにいるの？わたしはね、ちきゅうのうえにいるよ」

*あめ

母「あめがふらないといいな」

子「はなとかきにはあめってだいじなんだよ！」

母「そっか！じゃあねているあいだにふってくれればいいね」

子「(神様に) あめはねているあいだにふってください あと、せんたくものを
ほしているときもふらないでください」

母「ママはたすかるー！」

*

「ちががでてきた(血が(が)でた)」

「かににさされた(蚊に(に)さされた)」

*ダチョウ

子「ダチョウはなんでとばないの？」

母「走るのが速いから必要ないのかな？」

子「ちがうよ はねがおおきすぎてとんだらうちゅうまでいってもどれなくなるから」

*時計

チョコのお菓子がなかなかたまらない

「とけいおそいね ひこうきとけいがあればいいのに ビューンってなってほしいじかんになるの あかいボタンでとまるよ」

*

母「Eちゃん、ごはんいっぱい食べないと大きくなれないよ。がんばって！」

子「おかしだったら、いっぱいたべられるよねえ。」

父「そんなことばっか言ってたら明日からおやつは一切なしにするぞ。」

子「Eちゃんいっさいじゃないもん。4さいだもん！いっさいじゃあかちゃんじ
ゃん。(うえーん。大泣き。)」

*

母「見て、大きい虹が出てるよ。何色が入ってるかな？」

子「あかときいろとあおとみどりと…にじいろ！」

*とけい

かけ時計をみて

母「あれ、びょうしんとまっちゃってるね。」

子「ちがうよ。びょうしん、おなかがすいてげんきなくなったんだよ！」

*母が入院中の朝の会話

父「よる、ママがいなくてさみしくなかった？」

子「ううん、さみしくなかった。」

父「え？なんで。」

子「だってママゆめにでてきたんだよ。それでHくんうれしかったんだー。」

*お買い物の帰り

「AちゃんはOちゃんのふくをたくさんかったね！！Mのふくもたくさんかってくれたね！！じぶんのふくもかっていたね！！Aちゃんはふくのくいしんぼうだね！！」

※Aちゃんは母、Oちゃんは父です。

*もう一人のばあば

父方の祖母が病気なのですが、その説明を私の母にしていました。

子「ねえ、ばあば、もうひとりのばあばはびょうき」

祖母「そうだね、かわいそうだね」

子「もうひとりのばあばはね、おもいでがきえちゃうびょうきなんだよ。ほんとうはいやなんだけど、かってにおもいでがきえちゃうんだよ。おくすりもないの」

祖母「それはむこうのばあばも辛いね」

子「Mのおもいでもきえちゃったみたい。でもしょうがないから。どうやったらまたMのおもいでができるかな？」

※おみまいの後のことでした。娘のことを前回までは覚えていたのですが…。病気で覚えていられないだけで、Mちゃんのことは大好きなんだよと私と話した後の会話です。

*

子「おかあさんYおてつだいしてあげる。」

母「ありがとう、助かるなあ。」

子「あ、でももうすぐOO（テレビ）がはじまるんだっけ。じゃ、だいじょうぶだよね。おかあさんひとりでできるよね。だっておとなだから。」

*シャボン玉遊びをされていて

「おかあさんしゃぼんだまあんなにうえにいつてる ぼくね、しゃぼんだまにのってうちゅうにいつてみたいな うちゅうにいつたらね うちゅうせんにのるんだ でもうちゅうせんにとつたらうちゅうじんにつれていかれちゃう やっぱりまつもとにかえりたいからぼくちゅきゅうせんでいいよ」

*おつきさま

(車中にて)

子「あー、あついなー。もー！！おひさまのせいだあー。」

母「おひさまのせいなの？」

子「そうだよー。おひさまががんばってMのことあつくしてるんだよ…。」

母「そうだね、なつはあついよね。」

子「もー！！おつきさま、はやくきてー！！」

母「なんで？」

子「おひさまさよなら～こんどはおつきさまのばんだよ、ってたっちこうたいするの。そうするとあつくないよ、よるだから。」

母「そうだね。よるはおひさまいないね。おつきさまのばんだね。」

子「Mね、おつきさまだーいすき。Mのつき(月)だから。なかよしなの。おひさま、はやくねてー。」

*1歳の弟のおなかを見て

「Tちゃん、もうすぐあかちゃんうまれそうだなあ ものすごーくちいさいあかちゃんだねえ」

*ジュースを飲んでいて

祖父「Yちゃん、それ何味？」

子 「しかあじ」

祖父「ジビエだね…」

*今年の夏休みも中国へ帰省。ある日、親戚の家でたくさんのごちそうを食べながら

子「ママ、まだたべてるの？」

母「うん。みんなとおはなししながらたべてるよ」

母のお腹をさわりながら

子「ママ、ふとった？」

母「……」

子「ママ、ふとらないでね。おなかばくはつしちゃうよ」

*

子「いえすさまは、くものうえにいるの？」

母「そうだよ」

子「なら、はむちゃんもくものうえ？」

母「一緒にいると思うよ」

空を見ながら手の平を空に向けて

子「はむちゃんおちてこないかな～そしたら、ぼくがてでうけとめてあげるのに。

はやくはむちゃんにあいたいな」

*お風呂あがりに裸の息子に

母「Hのどこが一番可愛いの？」

子「ママのおしり」

母「ママじゃなくてHのだよ」

子「だから、ママのおしりだよ」

母「？」

子「ママのおしり。だって、ぼくのおしりはママのだからね」

*よみきかせ

姉「この昔話よんであげようか？」

子「それってけっこうながい？」

*なつ

「あつーい。あつーい。もうくじけそう。」

*はじめてのうみ

「このみずすっぱーい くちがひりひりする」

*おかし

姉がたべてるおかしをみて

「そのおかしうっかりたべるの？ママ、しってる？」

*辰野のほたる祭りで

子「おつきさまきれいだねー」

子「ほしいっぱいだねー」

子「ほたるってなんでひかるんだろう」

母「なんでだろうね」

子「あ、わかった！ほたるがおそらにのぼっておほしさまになったんじゃない？

おほしさまになるためにひかっているのかなー？」

*

子「くものうえにいきたい」

母「どうしていきたいの？」

子「くものうえにうちゅうがあって、そのうえまでいくとてんごくがあって、Hちゃん（おじいちゃん）にあえるんだよ」

*逆立ちを教えてあげる。と説明をしてくれて

子「て、あし、ぽてと！だよ」

母「ぽてと？」

子「あしまでぴんとのはしたらぽてとみたいでしょ？」

*

「R、くものにのってみたいなあ。くもって、しろくて、ふわふわしてて、あまくておいしそう！きっと、ぼよーんぼよーんっていっぱいじゃんぷできるよね。そしたらおともだちとたくさんあそびたいなあ。だって、つかれたらくもを食べることもできるし、ふわふわのくものうえでねることもできるもんね。でも、やっぱりくもたべたいなあ。」

*ありの大群が巣の周りにたくさんいるのを見て

子「ふまれたらかわいそうだから、おうちをつくってあげなくちゃ」

母「でも、巣がありさんのおうちだよ」

子「そっかー。じゃあ、おうちからでなくていいように、Rのおやつをたくさんあげたらいいんじゃない？」

*罰金

子「ねえ、おかあさんのおさいふにばっきんってはいってるの？」

母「入ってないよ。罰金って、交通ルールとか守れなかった時に払うお金のことだからね。」

子「へー。Hちゃんはおうだんほどうちャーんとてあげてるからばっきんとられないね。」

*クーちゃんの涙

（雨が降る日に…）

子「クーちゃん（去年亡くなった愛犬）たくさんてんごくでないてるね。」

母「そうだね。Hちゃんに会いたいのかな。」

子「（空を見て）Hちゃんはげんきでいますよー！もうなかないでねー！」

*

子「Nがおとなになったら、ママはおばあちゃんになるの？」

母「そうだね～。でもまだまださきだよ」

子「いやだなあ、おばあちゃんになったらママのあたままっしろになるんでしょ？」

母「えーどうだろう、なるかもしれないけど、ほら、ばあばしろくないじゃん？」

子「そうだね！！ならいいや！！でもなあ…」

母「どうしたの？」

子「やっぱりおばあちゃんになってほしくないなあ…」

母「なんで？」

子「だっておひっこししなきゃいけないから」

母「え？おひっこし！？なんで？」

子「だっておとなになるとおうちからでていかなきゃいけないんでしょ？いっしょにくらせなくなるのかなしい…」

母「じゃあずっといっしょにすめばいいじゃん！」

子「え、いいの！？おとなになっても？」

母「うん、Nがいたいならずっといていいよ」

子「やったー！！じゃあずっといっしょにくらそうね」

*せんたくものをてあらいしているのをみて

「せんたくものがみずのなかできもちよさそうにおよいでる」

*ぬぎっぱなしのようふくをみて

「とうめいにんげんがきてる！！」

*しゅるいのちがうおかしをれんぞくでたべたあと

「おなかのなかでさきにたべたおかしとあとにたべたおかしおともだちになったかな？」

*「なると」はね。。

ラーメンを食べている時

子「M～、『なると』がたべたいの？」

弟「うん」

子「『なると』はね、『かまぼこか(科)』だよ！だつてにてるでしょ」

*メロン

子「Sちゃんのおうちのはたけにメロンがなつたよ！」

母「へー！そうなんだ」

子「うん！メロンのかさぶたもあつたよ！」

母「かさぶた！？」

子「そう。かさぶた！かわのところにあつたでしょ」

母「ああ！模様のことね！」

*帰省先から名古屋に向かう飛行機の中で

子「ママ、したみて！おおきなくにだよ！ここはもうがいこく？」

母「いま、こうちけんのうえだよ。ここはにほんだよ。」

子「え、まだにほんなの？このおおきいの、ぜんぶにほん？」

母「そうだよ。ずっとにほんだよ。」

名古屋上空で

子「ママ、もうここはがいこくでしょ！すごくひろいよ！」

母「え、まだにほんだよ。にほんはいがいとおおきいんだよ。」

子「えーっ！まだにほん？こんなにひろいの？にほんってちきゅうのなかではほんとうにちいさいんだよ。なのに、こんなにおおきい！ふしぎ〜」

*夜のお散歩

子「きのうもよるのおさんぽにいったよ。」

母「へー。昨日はどこ？」

子「がいこく。アメリカとか。」

母「へえ！何見てきたの？」

子「りょうりとか。それでね、みずうみでおよいだの。あしにひれをつけてね…。」

母「それってさ、寝てから行くの？」

子「ううん。おきてるよ。よるにおきてるひとがいくんだよ。それでね、からだはね、おいてくの。」

母「えー。じゃあ中身抜けてんの？」

子「そー。ぬけてんの。あ、でもね、じょうぶのために、ほねはのこしくよ！」

*雪だるま

(雲の切れ間を見て)

「ママ、あれ、てんしのはしご？ママ、おおばあば、もうあるきおわったかな？てんごくについたかな？しんだら、いのちとこころがくっついてゆきだるまになるんじゃない？いのちとこころがみつけあってゆきだるまになるんだよ。」

*だんごむしが死んでいるのをみて

子「だんごむし、しんだらどうなる？」

母「土にかえるよ。」

子「しんでるのにどうやってかえるの？」

*中高生向けのお菓子のレシピ本をみて『部活をがんばるアイツへ』というフレーズがあり

「アイツっていっちゃいけないんだよねえ。このほんはわるくちしかかいてな

いねえ」

*

子「ママ、こおりがとけるとなになるでしょう？」

母「みず」

子「じゃあ、Mがとけるとなになるでしょう？」

母「え??!…な、なんだろう??」

子「ん〜…うさぎかなっ」

*

「ママ、てんごくってほんとうにあるとおもうけど、じごくはたぶんないとおもう。だって、あったらこわいもん。みんなかわいそうだよ。じごくは。だから、かみさまはさ、そういうのはつくらないとおもわない？」

*

母「M ちゃんは、おてつだいいっぱいしてくれるから、すてきなおかあさんになれるね」

子「Mはおかあさんになれなくていい！ままとずーっといっしょにいたい！」

年少児

*あめくん

六月のはじめ、好天が続き、園長先生が朝水撒きをしていた。雨が降った翌朝園庭を見て、

「あめくんがみずまいてくれたから、きょうは、まかなくていいね。」

*お供えもの

お盆に盆棚に置いてある大好きなおまんじゅうを見つけて。

子「おじいちゃん、いきているよ。」

みんな「え??」

子「だってほら、（お供えもののおまんじゅうを指さして）おいてあるもん。」

じいじとばあばは笑って、「そうだね。でもおじいちゃんは死んじゃっているんだよ。お盆に帰ってくるから、おじいちゃんに食べてもらおうね。いっぱいあるから、Rにも一つあげるよ。」

子「おじいちゃん、いただきます。」

おまんじゅうをおいしそうにいただきました。

*かみなりどん

いつも夕方にカミナリが鳴ると、おへそをとられると思っているので「おなかしまってなかった」と言って慌ててシャツをズボンにしまします。

子「ぼく、おおきくなったら、おなかしまって、やまにかみなりどんやっつけにいくんだ。のこぎりとかけんで、えいってやっつけるんだ。それでもだめなら、にんじゃよんできてしゅりけんでやっつける。」

母「そんなにカミナリどんって怖いのか？」

子「うん。でもぼくつよいから、おおきくなったらきっとやっつけられるとおもうよ。」

*二台並んでいる自動販売機を見て…

子「ママ、どっちのじどうはんばいきがすき？」

母「ママは背が高い方かな～」

子「＼ちゃんはちいさいほうかな！かわいいからね。」

*

子「きょうはどこへたべに行くの？」

母「四川乃華だよ。」

子「ごはんにおはながのってるかな…」

*

母「今日はなんだか足が痛いなあ」

子「ママ、あしたいなら、Ｙちゃんのあし、ママにあげるよ。」

*一歳十一ヶ月の妹が、自分でズボンを履こうとするが、上手く履けずに泣き出しそうになっている時のこと…

「Mちゃん、じゃあRちゃんとはいてみようか！！はいっ、こっちにはこのあしをいれてこっちにはこのあしだよ そう、じょうずじょうず ほらね、じょうずにはけたね」

*

「せみがないてるね。Iちゃんみたいにえーんえーんてないているよ。」

*

目をつむってしまっている写真をみて…

「あ～ねんねしているねえ」

*わたあめ

子「くもってたべれるんだよ」

母「そうなの。どんなあじがするのかなあ」

子「おいしいあじだよ。わたあめなんだよ」

母「それはおいしそうだね」

子「おいしいんだよ。ままもいっしょにたべよう」

*やさい

ぜんじつによるにたくさんやさいをたべてねておきたとき

母「Rのおなかはりっぱだね」

子「きのうおやさいいっぱいたべたからね。おやさいのあかちゃんがうまれるんだ」

母「おやさいがうまれるんだ。すごいね」

*朝起きてきたパパを見て…

子「すごいかみがただねーどうしてそうなるの？」

母「なんでだと思う？」

子「んー…！！ねているあいだにさ おばけがさ いじったんじゃない？」

母「そっかー！！」

子「あはははは」

*

子「Hちゃんはやくおとなになりたい！！ママは、はやくこどもになりたい？」

母「うん、なりたいなーどうしたらなれるかな？」

子「うちのまえにながれぼしがとおったらいえばいいんだよ　ママは、はやくこどもになりたいです　Hちゃんみたいになれますようにて　Hちゃんは、はやくおとなになりたいです　ママみたいになれますようにて　ねっ！ねっ！　そうしよう！！」

*おつきさま

おまつりのひ、ひるからつきがでているのをみて、

子「おつきさまついてくるね」

母「いっしょにおまつりいきたいんじゃない？」

子「えー、Mちゃんは、ばばとママとにいにといくからむりだよ　ついてこないでー」

母「いっしょにおまつりたのしみじゃないかな？」

子「えーきょうはだめ、またこんどね　ばいばーい」

*おともだち

(イルミネーションをみて)

「ほしのおともだち、したにおちたんじゃない？ピューンドッカーン！て　そしたらつきは　はなびとおともだちになるの　Ｙもはなびとおともだちになりたい」

*かぜがふいて

「とんでっちゃうタオルが～！うえにとんでいったらかみさまが「はいどうぞ」ってしたにもってきてくれる？」

*

「おとうさんのおなかまあるいね　どうしてまるいのかな　なかになにがはいっているのかな　わかった　ふうせんがむのんじゃった　Aがゆびでつんってしたら　ぷしゅーてつぶれてちいさくなるね」

*いっしょにいこう

(車にくっついてきた蜘蛛をみつけて)

子「ねえ、ママみて！！くもさんがなんかしゃべっているよ。」

母「なんていっているの？」

子「どこに行くのー？っていってるよ。ぼくはね、これからうみにいくんだよ。

くもさんもいっしょにいこうよ！！だからがんばってそこにくっついてい

てね。」

*ママはあかちゃん

子「ぼくはおおきくなったらおとなになるの？」

母「そうだよ。大人になるんだよ。」

子「じゃあママはおおきくなったらなにになるの？」

母「ママはおばあちゃんになるんだよ。」

子「ちがうよ。ママはおおきくなったらあかちゃんになるんだ。だからぼくがお
せわしてあげるからね。」

*かわいいとかっこいい

子「これかわいい こっちもかわいい」

母「かわいいものがすきななの？」

子「うん かわいいものがすきなんだーでもね、かっこいいものもだいすきな
だよー」

母「りょうほうすきななの？」

子「そうなの どうしよう」

*たからびと

母「Aくんはママのたからものだよ」

子「ひとはものじゃないよ」

母（いつのまにこんなことばおぼえたんだろう）

母「そうだね、Aくんは“もの”じゃない」

子「たからものじゃなくてーたからびとだねっ」

*あたたかいりよくちゃをのんでゲップがでたら…

「あたたかいこえがでてきた」

*姉を妊娠している母の写真をみて

子「おかあさん、これなに？」

母「Yちゃん（姉）がおなかにいるときだね」

子「えっ、おかあさんYちゃんたべちゃったの？くちからパクッして、おなか
ポンポンなの？」

*松本ぼんぼんで川辺でご飯を食べてると鳥のむれが…

「とりさんもおまつりだね」

*ママのおなかのなか

—お風呂の中で、おへそを指さして—

母「Hちゃんのここはママとつながっていたんだよ。」

子「Hちゃんはひとりぼっちだったんだ。」

母「ママのおなかでなにしてたの？」

子「お風呂にはいった。あたまあらえるかな～ってあらったり、ごはんたべたりしてたよ。」

母「ひとりでさみしくなかったの？」

子「ママがつくってくれたうさぎさん（ぬいぐるみ）ににてるうさぎさんといっしょにいたの。だからさみしくなかったよ。」

母「そうなの？うさぎさんがいたの？」

子「うん。いっしょにわらってたんだ。いっしょにおひめさまのベッドでねてたんだよ。Hくん（弟）も、うさぎさんといっしょにいたんだよ。」

*おもいやり

子「パパだっこいやだ、おりてあるく」

父「どうしたの？」

子「パパあしいたい…」

（数時間前にパパは、ころんでひざから血が出てケガをした）

子「パパあしどしたの？パパあしいたいの？」

父「もう大丈夫だからだっこしようか？」

子「パパあしいたいからあるく」

Kの優しさと思いやりを感じた一日でした

*がったい

子「はやくじいじとばあばにあいたいな」

母「そうだね、でもお盆までもう少しあるね」

子「じゃあ、じいじのおうちとOのおうちがったいする？」

母「ふふ、そうだね がったいしたらすぐじいじとばあばにあいにいけるね」

子「うん！」

*花火

牛乳を飲もうとして…

子「あーこぼしちゃった」

母「よそ見してないで、ちゃんと飲みなさい」

こぼれたカーペットのしみを見て

子「なんかはなびみたい！ほら、ママみてきれいでしょ？」

*せみ

家の前でせみの死骸を見つけて

子「なんかせみがいるよ」

母「本当だ。でも死んじゃってるよ」

子「おうちにかえりたかったのかなあ。おうちさがしてたら、つかれてしんじゃったんだね」

*

子「ママ、なにがなっている。」

母「いまはね、せみがなっているの。」

子「せみがなぜなるの。」

母「うーん、あまりあつくて、たえられなくてなるのじゃない。」

子「じゃあぼくもなるか。」

母「いいよ。」

子「あつい！」

*水遊びのできる公園で、ビニール袋に水を入れて遊んでいる時

子「ねーねーこれさわって もちもちしてるでしょ」

母「本当だ、もちもちだね」

子「もっとおおきいもちもちさんやりたい ぼくさがしてくるね。」

*

母「マンションもいいけど、一軒家もいいね。でも高いからな〜」

子「おかねもちになってかうよ」

*

祖母「今日来るの？どのくらいで着く？」

子「いちびょう」

*

父「空手、がんばって強くなろうね」

子「せかいいちになる」

*最高の一杯

子「フ〜すいませ〜ん のみものくださ〜い」

母「おまたせしました」

子「パパとママのつくったむぎちゃはさいこうだな」

母「…早く風呂上がりなさ〜い コラ、服を着なさ〜い」

*

「セミのぬけがらくさんとれたよ。ほら、こんなにいっぱい！よるになったらうごくかな？たのしみだなあ…。」

夜になると動くと思っていたのかな。僕にとっては抜け殻ですら宝物

*①

母「いちごは？」

子「ストロベリー」

母「みかんは？」

子「オレンジ」

母「バナナは？」

子「かわ（皮）！！」

*②インターホンのカメラを指差して

「あっ！！めだまのおやじだ。どうしてめだまのおやじがいるの？ぼくのおうちはめだまのおやじがすんでるの？」

*

「おとうさんのからがわれると おとうさんかいじゅうとおとうさんあかちゃん おかあさんのからがわれると おかあさんかいじゅうとおかあさんあかちゃん Kちゃんのからがわれると KちゃんかいじゅうとKちゃんあかちゃん Mちゃんのからがわれると Mちゃんかいじゅうと Mちゃんおかあさんがでてくるよ」

*夏の夜

「いまはおつきさまがみてくれてるよ。あさはおひさまにおはようするよ。おはようなのに、こんにちはになって、またよるがくるからおつきさまにこんばんは。おひさまがでてくるまでもうすこしねんねするね！

*

子「ぼくね、やさいがたべれるようになりたいんだ」

母「じゃあすこしずつたべてみたら」

子「みるとたべられないからせなかからいれて せなかからならいっぱいたべれる」

*

「にじのうえには おともだちがじょうろで みずをばーっとながしてるんだよ」

*暑い日々が続く中で、

「たいようさん。おねつだしてるね。あつくて、あつくて、あっちっち。よるもあついから、おつきさまもおねつかも。せんぷうきとか…かきごおりとかで…ひやしたらいいんじゃない。ね。いいでしょう？」

その後、ちゃっかりかき氷を食べました。

*タツノオトシゴ

お祭りの屋台で玩具すくいをし、その翌日…

子「おとしものない。どこ？」

母「おとしもの？」

子「おまつりでとったおとしものない。」

私は直ぐ分からず少したって…

母「あ！タツノオトシゴのこと。」

その数日後、水族館のお土産売り場で…

子「なつのおとしものあったよ。」

母「なつのおとしもの？」

子「おうちにKくんのもあるよね。」

母「あ！ほんとうだ。タ・ツ・ノ・オ・ト・シ・ゴだね。」

*

子「ママ～おんぶしてー」

母「いいよ」

子「あのさ、Mちゃんがおおきくなって、ママがちいさくなったらMちゃんがママをおんぶしてあげるからね！」

*普段からMに「Mちゃんはママの宝物だからね」と言っている。

怒られると…

「Mちゃんはママのたからものなのにー、さみしい…」

と悲しそうな顔で訴える。

*カレーライス

子「ねえママぼくのでちゃいろ。たいようさんにやかれちゃった」

母「ほんとだ！たくさん遊んだもんね！」

子「ママのとといっしょにしたらカレーライスみたいだね。ママがごはん！ぼくがカレー！」

*“ちきゅう”と“うちゅう”

(夜寝る前にベッドでぼんやりしていると…)

「ちきゅうはみんなのすべてだよねえ…でもねぼくはねちきゅうだけじゃなく
てうちゅうにもいきたいの！ママもいく？」

*夏休み、新潟へドライブしていたとき

「まてまて、こちらはけいさつだ。」

とふたりで合唱しました。パパは何か悪い事したのでしょうか？

*お父さんの草

子「おとうさんってね、わきのしたとかあしとかにたくさんくさはえてるんだ
よ。」

母「草…じゃなくて、毛ね！」

*クーちゃんの涙

(雨がたくさん降る日に…)

姉「クーちゃん(去年亡くなった愛犬)たくさん天国で泣いてるね。」

子「イテちゃん(大切に飼っていた魚)もないてるね。クーちゃんとイテちゃん、
てんごくであえてうれしくてないてるんだよ。きっとね。」

*花火

母「花火あがったね～A 何色？」

子「あか みどり きれい～」

母「またあがったね～」

子「こんどはなにいろ？きいろ あお まる～」

*アスレチック

子「これぜんぶやりたい！やるの！」

母「今は少しケガをしているからできないよ」

子「え～じゃあこれやりたい。(ハンモックを指さして) きもちい～これやりた
い～(再びアスレチックを指さして)」

母「これはさっきも言ったけどできないよ」

子「じゃあこれやる～(ブランコを指さして)」

*えんそくいきたいな

(車内から見えるガス会社の貯蔵タンク)

子「ママ！！ボールだよ。まえもあつたじゃん。あずみのこうえんに！！」

(親子遠足で行ったあずみのこうえんでの大きなボール遊具を思い出した)

子「みんなでいったねー。たのしかった。ママがおべんをつくってくれたじゃん。

ママとSといっしょにたべたねー！！たのしかったね。じゃあまたいこっかあ！！こんどはパパとママとS。さんにんで！！あしたいこっかあ。」

母「じゃあ、パパのくるまでみんなでいこっかあ。」

子「ちがうよ！！パパのはバスじゃないよっ！！」

父「あっ、Sはバスにのりたいの??」

子「うん！！またおおーきなバスにのりたいの！！」

*ちきゅう

子「ママ、ちきゅうってどこ？」

母「地球はここだよ。」

子「ママ、ちがうよ～。ここはおうちだよ。」

*コーラ

「おとなになったらママとけっこんしてこーらのむんだ！！」

(コーラは大人の飲み物だと思ってる様…)

*おとうとのにゅういんちゅう、びょうしつであそんでかえるとき

子「Aー！」

母「(うつっちゃうから)ここからちかづかないでってさっきからいってるよ。」

子「A、がんばるんだよ。ちっくんしてもえんえんしないんだよ。だいじょうぶだからね。」

母「そうだね。Aがんばろうね。」

子「おかーさん。おかーさんKとはなれてもえんえんしないんだよ。さみしくてもがんばるんだよ。わかった？」

母「はい。Kとはなれるのさみしいけどおかあさんもがんばるね。」

子「おかーさんさみしいよ。はやくかえってきてね。」

*どろんこあそび

「ぼく、おすなだーいすき いーっぱいおだんごつくるんだあ しろいすなはかたまらないの ぐろいすなはかたまるよ まま、おすなさんがのどかわいたーっていってるね おみずのませてあげないとね ほら、みて ぐろいおすなさんわらってるよ」

*洋服を着替える時、後ろ前反対に着ていたので手伝おうとすると

「ヤーダ！！」(自分でできるもん！)

ごはんを食べている時、フォークがなかなかうまく刺さらないようだったので
手伝おうとすると

「ヤーダ！！」(自分でできるもん！)

ピアノを弾いている時、曲を正しく弾いて聞かせてあげようとする

「ヤーダ！！」(邪魔しないでよ！)

イヤイヤ期真っ最中ですが自分でやりたい事、できる事が少しずつ増えてきました

*パパとママの結婚写真を見て

子「どうしてここにはCちゃんがないの？」

母「まだCちゃんが生まれる前の写真だからだよ」

子「じゃあ、Cちゃんはママのおなかのなかにいるの？」

母「この時はまだおなかの中にもいなかったなあ」

子「じゃあ、Cちゃんはどこにいるの？」

母「ママもね、Cちゃんがどこにいるのか分からなかったんだよ。でも、Cちゃんに会いたいなあってずっと思ってたんだよ」

子「Cちゃんもね、うまれるまえからずーっとずーっとママにあいたいなあっておもってたよ」

*

子「Mちゃんのとにはね、“いいよ”がいっぱいはいってるの。こうやってをかざすとね…」

母「じゃあ、お友達がごめんねってしたら、いいよって言ってあげられる？」

子「んー…Mちゃんいえるよ。」

*お盆

子「ねえ、おぼんになったら、おおばあば、かえってくるんでしょ？M、まってるんだよ。いっしょにおかしたべるの。」

母「うーん…お盆にはね、大ばあばの心だけが帰って来るんだよ。」

子「そんなのやー！ぜんぶかえってきてほしいの！」

*朝、幼稚園へ行く時、いつもとは違う道を通って行った日のこと…

子「どこいくの？」

母「幼稚園だよ。」

子「えー、ちがうよー。ムリムリー。」

幼稚園に着けると…

子「おかあさん、ようちえんじゃーん。」

*いってらっしゃい

お父さんが会社に行く時、お見送りで、

父「行ってくるね、バイバイ」

子「じゃーね、またきてねー。」

*か

蚊に刺された事を、おばあちゃんに伝えようとして…

子「ここ、カニさん、カニさんきたの。」

祖母「?カニ?」

子「そうだよ。カニ。カニさん、ちっくんしたの!」

祖母「…!あー蚊ね。」

*Kちゃんはおおきくなったらなにになりたい?ときくと…

いつも「Sちゃんみたいにおおきくなりたい。」とこたえます。

一番大好きなお兄ちゃんになりたいね。